

## 令和2年度刀根山支援学校第1回学校運営協議会 会議議事録

日時：令和2年6月23日（火）15：00～16：30

場所：本校 多目的ホール

出席者（敬称略）

委員 井村 修（奈良大学社会学部 教授）

齋藤 利雄（独立行政法人大阪府立刀根山医療センター 小児神経内科部長）

高島 俊英（豊中市教育委員会児童生徒課 主幹）

中里 ましほ（大阪府立刀根山支援学校 保護者代表）

山田 亨（学校法人大阪滋慶学園 教育顧問）

事務局員 門田 浩一（校長）・朝重 浩一（教頭）・高原 浩徳（教頭）・松葉 典明（事務長）

三澤 誠一（首席）・船木 雄太郎（首席・精神分教室長）

宮本 恵（本校教育部部長）・天藤明子（訪問教育部部長）・内田 浩文（阪大分教室長代理）

植田 千文（滝井分教室長）・安里 洋平（枚方分教室長）

欠席者

委員 平賀 健太郎（大阪教育大学教育学部 准教授）

事務局員 桑名 智寛（首席・阪大分教室長）

1. 校長挨拶
2. 刀根山支援学校 学校運営協議会実施要項の確認
3. 委員紹介
4. 出席者・事務局員紹介
5. 令和2年度 会長副会長の選出について  
会長：井村氏、副会長：山田氏
6. 報告・連絡

### （1）令和2年度学校経営計画及び学校評価について

校長 今年度はコロナウイルスの影響のため、学校経営計画の通りに学校経営を行っていくことは難しいと思われる。コロナウイルスの影響や状況を考えながら検討していく。  
学校ホームページを一新した。校長ブログを開設。各部署の活動についても掲載していきたい。校内でのテレビ会議システムの構築、使用は進んでいる。

### 【委員からのご意見・ご質問】

委員 中期的目標において、教員の働き方改革についての項目を入れなくて良いか。テレワークも府立学校で認められているが、確認してほしい。

校長 働き方改革の項目追加について確認検討する。教員の超過勤務は他校より少ないと考えている。

## (2) コロナウイルス感染対策

校長 在宅勤務に協力する教員が多かった。授業については、病棟に入れない分教室はiPadを使い、病棟内の児童生徒と繋がった。本校教育部では在籍生徒対象にテレビ会議システムを使って遠隔授業をした。精神医療センター分教室では、病棟にいる生徒への動画配信。まだ入学式ができていない部署もあり、完全再開とは言えない。第2波が来た場合に備えて、授業方法について考えていきたい

### 【委員からのご意見・ご質問】

委員 今年度の夏季休業、冬季休業について

教頭 1学期終業式は7月31日に行う。8月1日～8月16日まで夏季休業。8月17日から授業を行う。2学期終業式は12月24日。冬季休業は12月25日から。3学期は1月5日より開始。

## (3) 各部署の状況について

本校教育部について、在籍生徒数が年々、減少。生徒が減っていくにつれて、教員数も減る。どれだけ教育を保障できるか。学校としてのあり方を突き付けられている。オンライン授業の対応は可能だが、集団の中で育まれる力が育たない。校舎も老朽化。

### 【委員からのご意見・ご質問】

委員 校舎の老朽化に伴い、財務についてはどうなっているか？

事務長 現時点で補修工事の予算が優先的に付く予定はない。

訪問： 今後在籍児童生徒数は増えていく予想。コロナウイルスへの対応は病院によって対応が異なるため、教員の体制作りに苦労している。オンライン授業についても検討し、学習保障を考えている。

精神： 愛着障がい、発達障がい、不登校の児童生徒が増えている。わになるシートの活用について地域の学校からも問い合わせをもらっている。休業期間中、病棟にいる児童生徒へ向けて教員が分教室紹介動画を作成した。

阪大： 休業期間中、4月・5月は児童生徒に対して課題の受け渡しを行った。6月以降は感染制御部と連携して、授業の仕方について検討した。コロナウイルス対策のため、1学期は外部講師を招いた授業は中止。

滝井： 休業期間中はコロナウイルスの影響のため、病棟内の教室や職員室の移動があった。密集を避けて教室で授業をおこなっている。滝井では、教員が病棟へ入ることを認められている。オンライン授業は考えていない。

枚方： 今後、病棟の生徒へオンライン授業での取り組みも考えている。小学生の社会の授業では、病院内にあるコンビニへ行く活動をしたり、病院で働いている看護師さんに来てもらい、お仕事について話をさせていただいたりする取り組みも行っている。

**【委員からのご意見・ご質問】**

委員 枚方分教室での病棟内の社会見学の取り組みは良い。支援学校では、児童生徒にとって学習だけでなく学校行事も大切だと思う。

校長 秋以降、授業数の確保の問題もあるが、できる行事は行っていきたい。

(4) 令和2年度の地域支援に関する取り組みについて

コロナウイルスの影響で今年度、本校教育部、分教室での研修会は中止。滝井セミナーは、オンラインでの実施を計画中。

(5) 教科書選定について

教頭 全分教室統一で選定、採択している。豊中市、枚方市、交野市、島本町等の教育委員会から見本本をお借りする。

(6) 今年度の予定

第2回 令和2年11月10日(火)

第3回 令和3年2月16日(火)

7.その他

**【報告】**

校長 精神分教室の取組みが令和元年度府知事賞、また船木首席が優秀教員賞を受賞した。